

# 在留申請オンラインシステムに係る在留手続申請APIのシステムテスト実施方法等について（お知らせ）

1. システムテストの実施方法等について
2. テスト方式について
3. テストスケジュールについて

別添 1. 在留申請オンラインシステムの申請項目  
CSV等情報利用規約\_1.0版

別添 2. 申込シート

別添 3. テスト申請から本番運用までの流れ

別添 4. オンラインテストチェックリスト

別添 5. テスト環境開放期間

別添 6. 在留手続申請API問合せ管理簿



マイナンバー  
PRキャラクター  
マイナちゃん



在留申請オンラインシステム  
PRキャラクター  
らすっぴ

# 1. システムテストの実施方法等について

## (1) テスト概要

民間サービス事業者が行う出入国在留管理庁の**在留申請オンラインシステム**（略称：RAS）の在留手続申請APIに係るオンラインテストでは、**別添 1「利用規約」**をご確認いただいた後、**別添 2「申込シート」**において、オンラインテストの依頼後、**オンラインテスト①**と**オンラインテスト②**の**二段階のテスト**を実施することで、テスト環境にテストデータを投入して機能検証を行うことができます。

テストフローの詳細については、**別添 3「テスト申請から本番運用までの流れ」**を、テスト依頼時の注意事項については、**別添 4「オンラインテストチェックリスト」**を御確認下さい。

なお、テスト対応が可能な期間は、**別添 5「テスト環境開放期間」**に記載してありますので御確認願います。

## (2) テスト申込先

システムテストに関する依頼は、件名を「（〇〇株式会社）【在留手続申請API】テスト依頼」としてメールにて御連絡ください。

システムテストに関する問合せは、**別添 6「（〇〇株式会社）在留手続申請API問合せ管理簿」**に必要事項を記入の上、以下のメールアドレス宛に送付願います。

### (出入国在留管理庁)

- 申請情報CSV項目等に関する問合せ先メールアドレス

出入国在留管理庁総務課情報システム管理室：[system\\_kaihatsu@moj.go.jp](mailto:system_kaihatsu@moj.go.jp)

なお、システムテストは、マイナポータルAPI利用申請における「CSV確認用環境」で行います。マイナポータルAPIの「在留手続申請API」の利用が前提となりますので、「在留手続申請API」説明ページから在留手続申請APIの仕様書取得申請を別途、デジタル庁に行ってください。手続を進めていただき、「検証環境試験実施申請」を行っていただくことで、申込が完了します。

### (デジタル庁)

- 在留手続申請APIに関する問合せ先メールアドレス

デジタル庁マイナポータルAPI担当：[mynaportal\\_api\\_reception@myna-op.go.jp](mailto:mynaportal_api_reception@myna-op.go.jp)

- 「在留手続申請API」説明ページ

<https://myna.go.jp/html/api/residenceprocedures/index.html>

## 2. テスト方式について

### (1) システムテストに係るテスト方式

在留申請オンラインシステムに係るシステムテストは、オンラインテスト①とオンラインテスト②の二段階で実施していただきます。

項番	フェーズ	テスト内容
1	オンラインテスト①	作成いただいたCSVレイアウトの <u>形式的なエラー</u> がないか確認いただきます。デジタル庁様の在留手続申請APIのテスト環境向けにテストデータを送付していただきますと、エラーの有無に関わらず結果が返却されます。エラーがあった場合は、結果内にあるエラーメッセージを参照してデータの修正を行ってください。後述するテスト環境開放日以降は何度でもテストデータを送付いただくことが可能です。
2	オンラインテスト②	形式的なエラーがないことを確認後、 <u>業務的なエラー</u> がないか確認いただきます。在留申請オンラインシステム側で送付いただいたテストデータの業務的な確認を実施するため、テスト日時を調整したうえでテストデータを送付していただきます。

### (2) テストに係る注意事項

テスト時の問合せ対応について、問合せ内容次第ですが、回答には1週間程度かかりますので、御不明点等をお問合せいただく際は、可能な限り内容を整理の上まとめてお尋ねいただきますと効率的です。問合せ件数が多い場合や内容が整理されていない場合、回答には通常よりも時間がかかりますので御了承願います。

## 3. システムテストスケジュールについて

### (1) テスト環境の開放について

#### ■ 在留申請オンラインシステムテスト環境開放日

**2026年4月1日（水曜日）9時～**

#### ■ 注意事項

- テストの際は、必ず在留手続申請APIのテスト環境を使用してください（在留手続申請APIのテスト環境に係る不明点等は在留手続申請API側に確認をお願いいたします）。
- 在留手続申請APIの本番環境に送付してしまいますと、稼働中システムで処理が行われます。
- システムメンテナンス等によりテスト環境開放以降使用できない時間帯が生じる可能性があります。その際は、予めご連絡いたします。

### (2) テスト環境開放期間について

システムテストはオンラインテスト①・オンラインテスト②の二段階に分かれており、オンラインテスト①でテストに使用するテストデータに問題が無いことを確認後、オンラインテスト②として、テスト環境にテストデータを投入することができます。

なお、入管庁側のシステム改修期間においては、システムテストを実施することができません。

システム改修期間はやむを得ない場合を除き事前に周知する予定ですが、周知から改修期間の開始まで十分な期間を取れない場合もありますので、システムテストを御希望の場合は、期間に余裕をもって御相談いただきますようお願いいたします。

**別添5「テスト環境開放期間」にて、本年度のオンラインテスト①及びオンラインテスト②の詳細なスケジュールを記載していますので、御確認をお願いいたします。**